



PTCヒーター 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、エスケイジャパン株式会社にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、エスケイジャパン株式会社へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にお問い合わせください。
※リサイクル店などによる再販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-RE125TCF		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名	印	
	ご住所 電話		

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみ利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
【ご相談窓口】 TEL. 092-921-4210
Eメール: skj@qtk.co.jp
電話受付時間 午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)

(A)F14

PTCヒーター 取扱説明書

品番

SKJ-RE125TCF



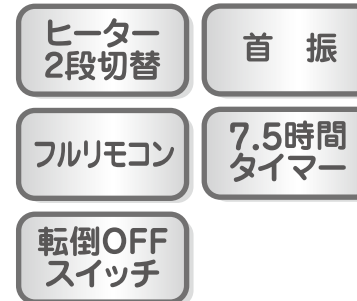
保証書付(裏表紙)

本製品はリモコン式タイプです。

このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

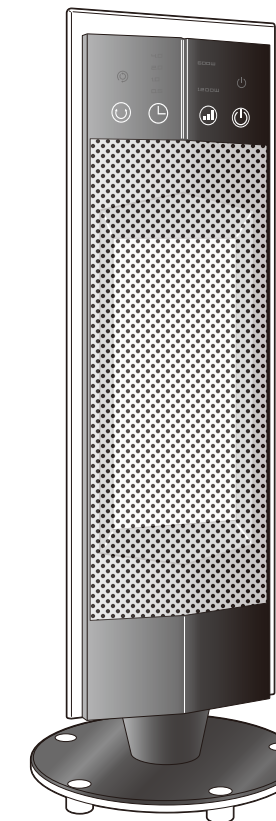


もくじ

まず、付属品の確認を……………	1
安全上のご注意……………	1~4
ご使用になる場所について……………	5
各部のなまえ……………	6
スタンドの組み立てかた……………	6
使いかた……………	7~8
知っておいていただきたいこと ……	8
お手入れと保管について……………	9
修理サービスを依頼する前に……………	10
修理サービスについて……………	10
保証書……………	11

(裏表紙)

(リモコン用ボタン電池別売)

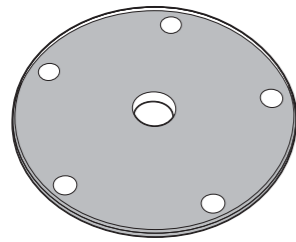


製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

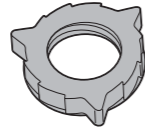
上手に使って 上手に節電

まず、付属品の確認を

付属品

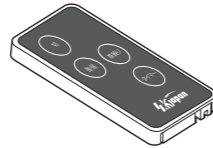


スタンド 1コ

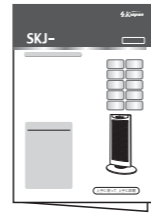


本体固定ナット 1ヶ
(スタンド取り付け用)

※ ナットは本体底に仮止めされています。



リモコン 1コ
(乾電池別売)



取扱説明書 (本書)
(保証書付)

付属品が割れたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この電気ストーブは、一般家庭用です。これ以外の使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用(業務用など)で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。
(下記はその一例です)

警告 記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。

禁止 記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。

強制 記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※本書をお読みになった後も、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管願います。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても暖かにならない 電源スイッチが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●差込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか? ●本体が傾いていたり、不安定な場所で使用していませんか? (転倒OFFスイッチが動き通電しなくなることがあります) ●本体に布などをかけたりして使用しますと異常高温になり温度ヒューズが切れることがあります。本体を十分に冷ましてからお買い求め販売店に温度ヒューズの交換を依頼してください。
焦げたにおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ●使い初めのときには、ヒーターなどに付着した微量のほこりや表面コーティング材などが焼けるにおいがすることがありますが、異常ではありません。ただし、ヒーター部以外から焦げくさいにおいや煙がでている場合はすぐに使用を中止し、お買い上げ販売店にご相談ください。
電源を入れたときや切った後に『チリチリ』と音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ●金属が急速に暖められたり冷めたりするときに伸縮する音で、異常ではありません。
本体を動かしたときやゆすったときに『コトコト』と音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ●転倒OFFスイッチの作動音で、異常ではありません。

修理サービスについて

よくお読みください

(1) 保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

(2) 修理を依頼される時

●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。
●保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間

このヒーターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になったときは
ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様御自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。



(5) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご相談ください。

仕 様	種 類		タワー型温風ヒーター	
	外形寸法	幅	約230mm	質 量
	奥行	約230mm	電源コードの長さ	約1.8m
	高さ	約646mm	定格電圧	100V
安全装置	サーモスタット、電流ヒューズ、温度ヒューズ		定格周波数	50Hz/60Hz共用
電気代	1時間当り 約27円(1200W)		定格消費電力	1200W
			発熱体	PTCヒーター
			首振り角度	約80°

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検

長年ご使用のタワー型温風ヒーターの点検を!



こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 本体に触れるとビリビリ電気を感ずる
- その他異常や故障がある

以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。

お手入れと保管について

お手入れについて

警告	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してケガや感電の原因になります。 ●お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。 ●長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）するおそれがあります。差込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の汚れは、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。 ●シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。 ●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままの場合、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

電源コード・差込みプラグは、ときどき点検してください。

症状	原因・対策
電源コードの被ふくが傷んでいる。	電源コードまたは、差込みプラグが傷んでいます。そのままの状態を使い続けると、 感電や火災の原因 になります。
使用中、差込みプラグや電源コードの一部が熱い。	直ちに差込みプラグを抜いて、販売店に修理を依頼してください。
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする。	

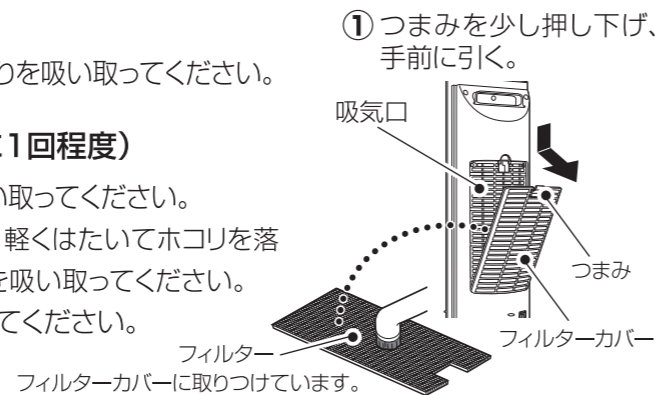
長期間(5年程度)経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。(有料)

ガードのお手入れ

●ガードは掃除機などでガードに付着したほこりを吸い取ってください。

吸気口・フィルターのお手入れ (週に1回程度)

- 吸気口は掃除機などで付着したほこりを吸い取ってください。
- フィルターは右図を参考にし取りはずし、軽くはたいてホコリを落としたり、掃除機のソフトブラシなどで汚れを吸い取ってください。
- 取り付けは、取りはずしの逆の手順で行ってください。



保管のしかた

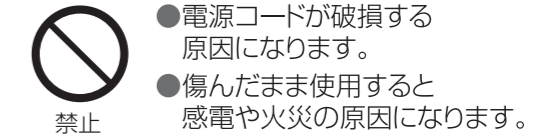
●本体を袋に入れ、包装ケースまたは、お手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。

警告

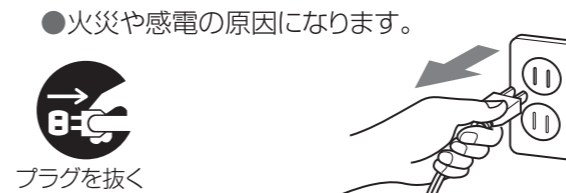
交流100V以外では使用しない。



電源コードを傷つけたり、束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したりしない。



お手入れの際や、長時間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。



差込みプラグを抜くときは、コードを持たず差込みプラグを持って引き抜く。

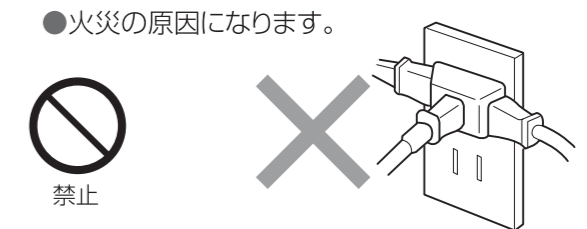


差込みプラグのホコリなどは定期的にとる。

●ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱発火(トラッキング現象)による火災の原因になります。



定格15A以上のコンセントを使用し、たこ足配線しない。



差込みプラグは根元まで確実に差し込む。

●差し込みが不完全ですと、感電や発熱発火による火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグや操作パネルなどをさわらない。



乳幼児やお子さま、お年寄り、身体の不自由な方、病気の方などにお使いになる場合は、周囲の方が常に注意する。



就寝中は使用しない。



警告

コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また電源コード・差し込みプラグが傷んだときは使用しない。

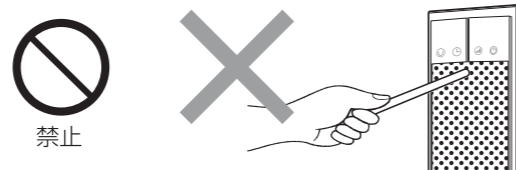
- 感電やショート・発火の原因になります。



禁止

開口部やすき間にピンや針金等の金属物、異物をいれない。

- 感電や故障・火災の原因になります。



禁止

異常時(こげ臭いなど)は、運転を中止して差し込みプラグを抜き、お買上げの販売店または、ご相談窓口にご相談ください。

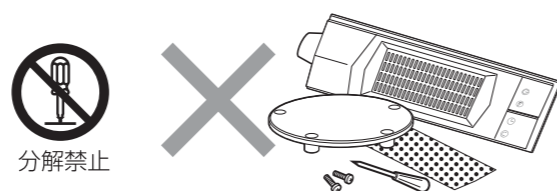
- 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

分解、改造や修理は絶対しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

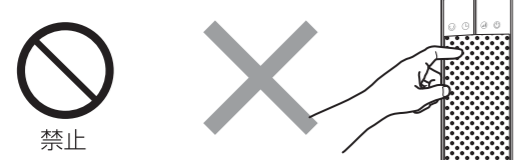


分解禁止

注意

使用中や使用直後は、高温のため、ガードや本体上部にさわらない。

- やけどをするおそれがあります。



禁止

タオル・衣類など燃えやすいものをかけて使用しない

- 故障や火災の原因になります。



禁止

本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

高温、多湿となる場所(浴室、洗面所、炊事場)では使用しない。

- 漏電や火災の原因になります。
- 故障・寿命低下の原因になります。



禁止

スプレー缶を本体近くに置かない。

- 爆発や火災の原因になります。



禁止

長時間にわたり、身体や物の同じ部位に向けて使用しない。(1m以内の所で)

- 低温ヤケドや火災の原因になります。



禁止

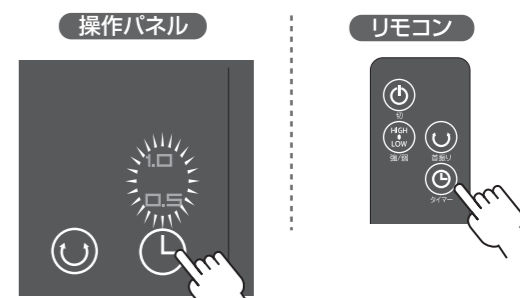
タイマー運転について

運転中に操作パネルのタイマーボタン または、リモコンの ボタンを押してください。

- “ピッ”と電子音がして表示パネルに切タイマー予約設定時間が表示されます。ボタンを押すたびにタイマー時間が下記のように変更されます。

→ 0.5 → 1 → 1 + 0.5 → 2 → 2 + 0.5 → 2 + 1 → 2 + 1 + 0.5 → …… 4 + 2 + 1 → 4 + 2 + 1 + 0.5 → 切

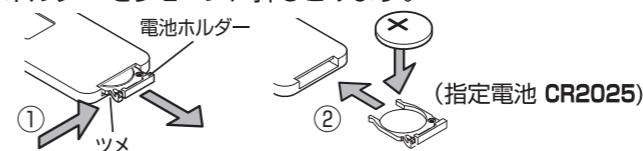
- 設定時間は「0.5(30分)」から30分間隔で「7.5(7時間30分)」までの設定ができます。
- 予約の残り時間は自動的に表示が切り替わり、時間がくると“ピー”と電子音がして運転を自動停止します。



電池交換のしかた

■リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換してください。(指定電池 CR2025)

- ① リモコンを裏返し、電池ホルダー横のツメを下左図①の矢印方向に押したまま、電池ホルダーを引き出す。
- ② 電池ホルダーに、電池の⊕を上にして電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに押しこみます。



注意

- 指定以外の電池を使用しない。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
- ショートさせない。
- 分解・加熱または、火や水の中にいれない。
- 火や水の中にいれない。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。

※電池の取り扱いを誤ると、破裂や液もれなどによりケガや故障の原因になります。

知っておいていただきたいこと

雑音防止について

- ラジオ・AV機器・補聴器・電話・パソコン(ワープロ)などを近づけて使用すると雑音が入ることがあります。そのようなときは、本体から離してご使用ください。また、他のコンセントをご使用ください。

次のシーズンにお使いになるときは

- お使いになる前に、コードの損傷(被膜のすり切れ、ひび割れ)、操作部の破損、吹出し口の破損を点検して異常のないことを確認してください。

使いかた

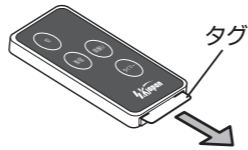
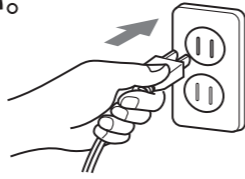
5ページの「ご使用になる場所について」をご参照のうえ、本製品を設置してください。

準備

差込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

- 差込みプラグは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。
- 本体背面、右下方の電源スイッチを「入」にしてください。
“ピッ”と電子音がして運転待機状態になります。
- リモコンの電池収納部から出ているタグを引き抜いてください。

※リモコン内に、動作確認用の電池が入っておりますが、動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、電池の交換時期です。
8ページを参考に交換してください。



運転のしかた

本体パネル操作・リモコン操作

運転の開始・停止について (リモコンで「入」の操作できません。)

操作パネルの電源ボタン を押してください。

- “ピッ”と電子音がして表示パネルに「600W」が表示され、表示され暖房運転が始まります。
- 運転を始める際は、いつも「600W」から暖房運転が始まります。

停止するときは電源ボタンをもう一度押してください。または、リモコンの ボタンを押します。

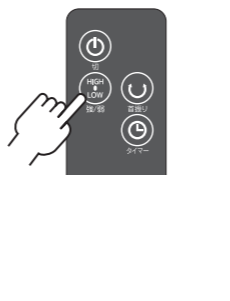
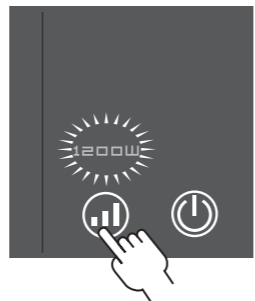
- “ピッ”と電子音がして全ての運転を停止します。
- 「電源」ボタンで「切」にしても、本体冷却のためしばらくの間ファンが回っています。



ヒーター出力の切替について

運転中に操作パネルの切替ボタン または、リモコンの ボタンを押してください。

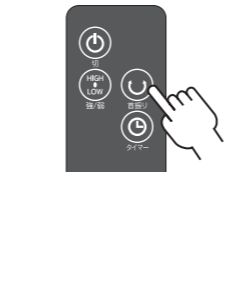
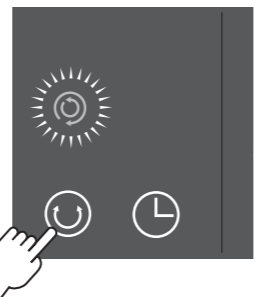
- “ピッ”と電子音がして、表示パネルの「600W」または、「1200W」が切り替わり、その設定で暖房運転が始まります。2段階の出力設定ができます。ボタンを押すたびに「600W」、「1200W」が切り替わります。



首振りについて

運転中に操作パネルの首振ボタン または、リモコンの ボタンを押してください。

- “ピッ”と電子音がして表示パネルに が表示され、左右約80°の首振りを開始します。
- 再度、首振りボタンを押すと首振りを停止します。



注意

カーテンなどの燃えやすいものの近く、不安定な場所で使用しない。

- 火災の原因になります。



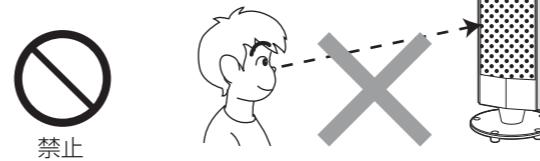
ペットの暖房用として使用しない。

- ペットが電源コードなどを傷めると、火災の原因になります。



ヒータを見つめない。

- 視力に障害がでる原因になるおそれがあります。



ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因になります。



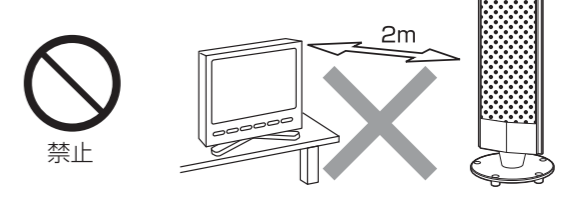
ご使用時や、移動時に衝撃を与えたり引きずったりしない。

- ヒーターが破損したりタタミなどにキズが付くおそれがあります。



テレビ、ラジオ、精密機器のそばに置かない。2m以上あける。

- 他機器のリモコン信号による誤作動のおそれがあります。



停止時に無理に頭部を動かさない。

- 首振機構が壊れるおそれがあります。



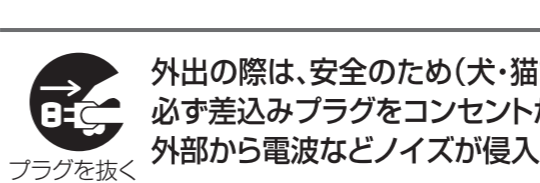
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。

- 感電やショート・発火の原因になります。

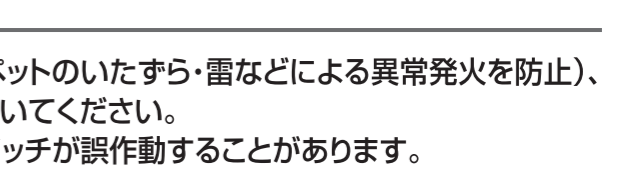


移動の際は電源「入/切」スイッチを「切」にして本体が十分冷めてから移動してください。

- けがややけどの原因になります。



使用初期段階において揮発性有機化合物が発生するおそれがあります。その際には、十分換気をおこなってください。



外出の際は、安全のため(犬・猫などペットのいたずら・雷などによる異常発火を防止)、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。外部から電波などノイズが侵入しスイッチが誤作動することがあります。

プラグを抜く

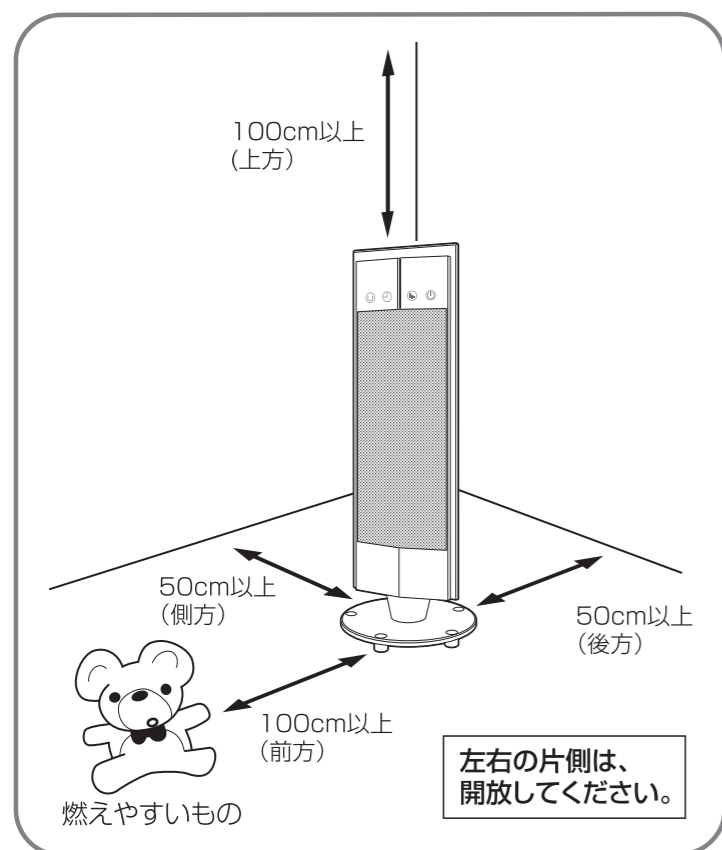
ご使用になる場所について

⚠ 警告

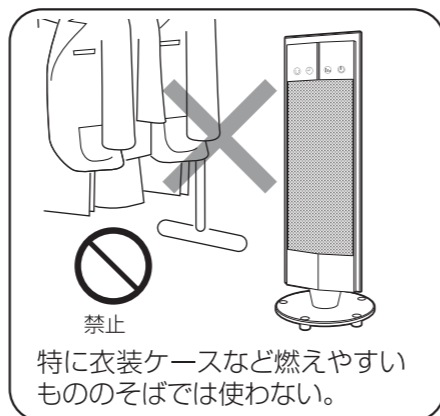
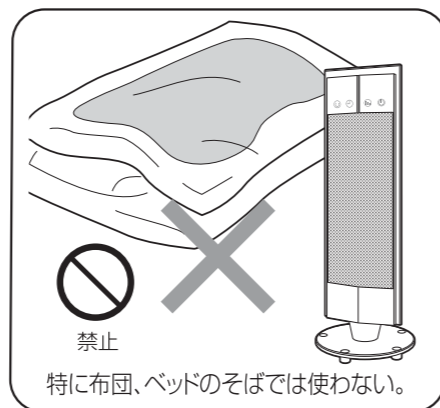
- 本体前方、後方、側方及び上方にカーテンなどの可燃物のない場所でご使用ください。(下図参照) 特に、洗濯物の下で使用しない。また、本体の上に洗濯物などをのせない。

⚠ 注意

- 不安定な場所で設置しないでください。転倒したり、転倒OFFスイッチの誤動作の原因になります。
- 本体が傾いたりするような場所では使用しないでください。(転倒OFFスイッチが動きスイッチが入らないことがあります。)
- 必ず平らな場所に設置してください。



⚠ 警告 火災の原因になります。



⚠ 警告



強制

ご使用になるコンセントは、定格15A以上のもの単独で使用し、たこ足配線や延長コードを使用しない。

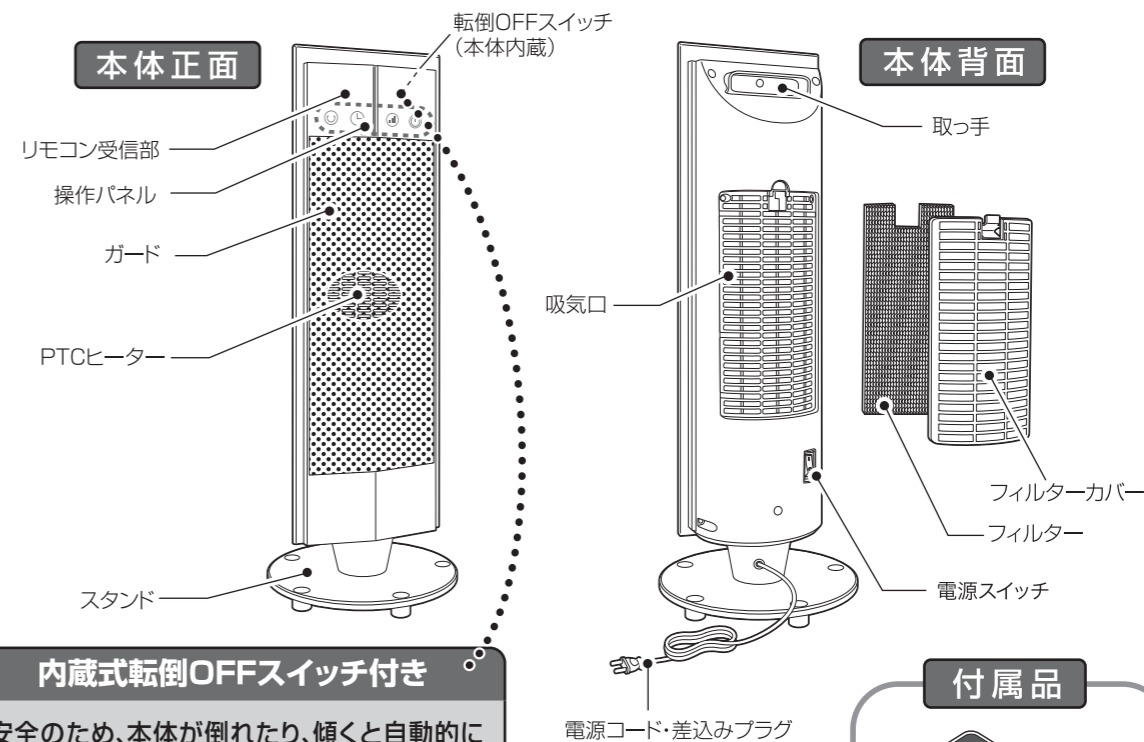
差込みプラグは、コンセントにキッチリ根元まで差し込んでください。

差込みプラグのホコリなどは、定期的に拭き取ってください。

- トラッキング現象などによる、発熱・発火・火災の原因になります。

各部のなまえ

※イラストは、製品と少し異なることがあります。



内蔵式転倒OFFスイッチ付き

安全のため、本体が倒れたり、傾くと自動的に電源が切れます。再びご使用の際は、いったん電源スイッチを「切」にし、本体を起こして安全を確認した上で、電源スイッチを「入」にして電源を入れてください。

ご使用まえの準備

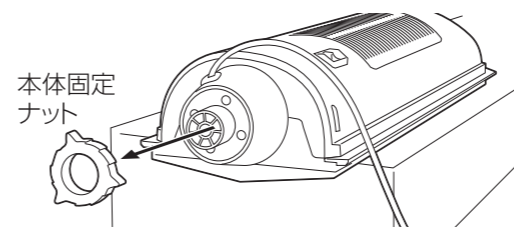
スタンドの組み立てかた

● 組み立て時にはスタンドの方向にご注意ください。//////////

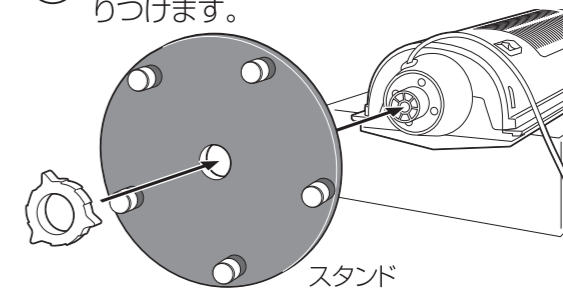
ご注意

- ご使用の前に次の手順で正しく組み立ててください。
- 梱包ケースは保管の際に必要ですので、捨てないでください。
- 組み立て終わるまで差込みプラグは差し込まないでください。

- 1 本体を台の上などにねかして、本体底面に仮止めをしている本体固定ナットをはずします。



- 2 スタンドを底面から本体に、確実に取りつけます。



※スタンド組み立ての際、本体内部で「コトコト」音がしますが、転倒OFFスイッチの作動音で、異常ではありません。